

業 務 状 況 の 公 表

鹿屋市告示第259号

鹿屋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき
令和5年3月31日現在の鹿屋市下水道事業の業務状況を次のとおり公表する。

令和5年6月1日

鹿屋市長 中西 茂

目 次

1	事業の概要	1
2	業務量	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	2
5	令和4年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況	3
6	令和5年度鹿屋市水道事業当初予算の概要	5

令和4年度 鹿屋市下水道事業下半期業務状況説明書

1 事業の概要

本年度は、汚水整備事業について、鹿屋市公共下水道事業計画に基づき、管渠の耐震化、下水道未普及地域の污水管渠整備及び下水道施設の点検、調査、改築に係る実施設計を行なった。また、雨水事業について、鹿屋市総合雨水排水対策事業計画に基づき、雨水管渠整備等を実施し、計画的な整備及び施設の維持管理に努めた。

2 業務量

区 分 \ 年 度 別	令和4年度 下 半 期	令和4年度 上 半 期	増 減	令和4年度末 現 在
処 理 件 数 (件)	28,299	28,168	131	56,467
総 処 理 水 量 (m ³)	985,895	1,009,156	△ 23,261	1,995,051
1 日 平 均 処 理 水 量 (m ³)	5,417	5,515	△ 98	5,466
年 間 有 収 水 量 (m ³)	960,220	963,563	△ 3,343	1,923,783
有 収 率 (%)	97.40	95.48	1.91	96.43
1 日 平 均 有 収 水 量 (m ³)	5,276	5,265	11	5,271

※ 普及率及び有収率の増減の単位はポイントである。

3 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期		
収 入	下水道事業収益	913,729,000	325,590,028	590,189,434	915,779,462	2,050,462
	営 業 収 益	240,804,000	103,709,837	140,088,684	243,798,521	2,994,521
	営 業 外 収 益	672,924,000	221,880,191	450,100,750	671,980,941	△ 943,059
	特 別 利 益	1,000	0	0	0	△ 1,000
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	不用額
			下半期	上半期		
支 出	下水道事業費用	861,530,000	690,405,371	123,062,565	813,467,936	48,062,064
	営 業 費 用	776,632,000	654,389,171	85,230,651	739,619,822	37,012,178
	営 業 外 費 用	81,897,000	36,016,200	37,831,914	73,848,114	8,048,886
	特 別 損 失	1,000	0	0	0	1,000
	予 備 費	3,000,000	0	0	0	3,000,000

(2) 資本的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期			
収 入	資 本 的 収 入	382,729,000	150,926,600	183,410,420	334,337,020	57,537,000	△ 48,391,980
	企 業 債	203,260,000	170,300,000	0	170,300,000	28,180,000	△ 32,960,000
	補 助 金	172,073,000		171,503,000	152,146,000	29,357,000	△ 19,927,000
	分 担 金 及 び 負 担 金	7,395,000	△ 16,400	11,907,420	11,891,020	0	4,496,020
	固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	不用額
			下半期	上半期			
支 出	資 本 的 支 出	738,727,000	409,039,813	247,206,018	656,245,831	61,079,000	21,402,169
	建 設 改 良 費	391,029,000	234,619,683	73,929,904	308,549,587	61,079,000	21,400,413
	企業債償還金	347,698,000	174,420,130	173,276,114	347,696,244		1,756
	補助金返還金	0	0	0	0	0	0

4 企業債の状況

(単位:円)

前年度末残高	本年度借入額	下半期償還高	上半期償還高	本年度末残高
4,768,179,278	170,300,000	174,420,130	173,276,114	4,590,783,034

5 令和4年度鹿屋市下水道事業貸借対照表 (消費税抜)

(令和5年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1)有 形 固 定 資 産			
イ 土 地	506,357,251		
ロ 建 物	379,831,302		
減価償却累計額	<u>△ 61,607,321</u>	318,223,981	
ハ 構 築 物	12,957,230,817		
減価償却累計額	<u>△ 1,190,167,846</u>	11,767,062,971	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,132,035,231		
減価償却累計額	<u>△ 328,748,667</u>	803,286,564	
ホ 車 両 運 搬 具	65,714		
減価償却累計額	<u>△ 62,427</u>	3,287	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	4,708,413		
減価償却累計額	<u>△ 2,050,331</u>	2,658,082	
ト 建 設 仮 勘 定	<u>79,163,387</u>		
有形固定資産合計		13,476,755,523	
固 定 資 産 合 計			13,476,755,523
2 流 動 資 産			
(1)現 金 預 金		298,970,632	
(2)未 収 金	51,470,101		
未収金貸倒引当金	<u>△ 1,065,000</u>	50,405,101	
(3)そ の 他 流 動 資 産		<u>240,000</u>	
流 動 資 産 合 計			349,615,733
資 産 合 計			<u><u>13,826,371,256</u></u>

負 債 の 部

(単位：円)

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		4,250,583,120	
(4)	引 当 金			
イ	退職給付引当金			
	固 定 負 債 合 計			4,250,583,120
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		340,199,914	
(2)	未 払 金		32,592,556	
(3)	引 当 金			
ロ	賞与引当金	5,790,174		
ハ	法定福利費引当金	1,182,397		
	引 当 金 合 計		6,972,571	
(4)	その他流動負債		512,911	
	流 動 負 債 合 計			380,277,952
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金		6,383,795,782	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 703,063,368	
	繰 延 収 益 合 計			5,680,732,414
	負 債 合 計			10,311,593,486

資 本 の 部

6	資 本 金			2,874,638,782
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	受贈財産評価額	503,168,251		
ロ	補助金(国・県・市)	1,704,586		
	資 本 剰 余 金 合 計		504,872,837	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	当年度未処分利益剰余金	135,266,151		
	利 益 剰 余 金 合 計		135,266,151	
	剰 余 金 合 計			640,138,988
	資 本 合 計			3,514,777,770
	負 債 資 本 合 計			13,826,371,256

6 令和5年度鹿屋市水道事業当初予算の概要

(1) 経営方針

下水道事業は、計画区域内の整備により普及率が向上する一方で、人口減少や節水意識が要因となり、収益は減少傾向となる見込みである。また、施設面においても、今後、多額の更新費用が見込まれているため、令和2年度に策定した「鹿屋市下水道事業経営戦略」に基づき、計画区域の見直しや使用料改定の実施を行っていくこととしている。

令和5年度は、これらの方針等を念頭に、下水道事業の目的である、「生活環境の改善」「公共用水域の水質保全」「浸水の防除」に基づいた事業を推進するとともに、将来に向けた効果的な投資につなげていくための予算編成に努める。

(2) 業務の予定量

① 接続戸数	10,853 戸
② 年間総処理水量	2,062,860 m ³
③ 1日平均均処理水量	5,652 m ³
④ 主要な建設改良事業	255,800 千円

(3) 主な事業

① 汚水整備事業

鹿屋市公共下水道事業計画（第7期）に基づき、汚水整備事業を行う。

- ・計画区域内における未整備地区の汚水管渠整備を計画的に行い、生活環境の改善を図る。

② 雨水整備事業

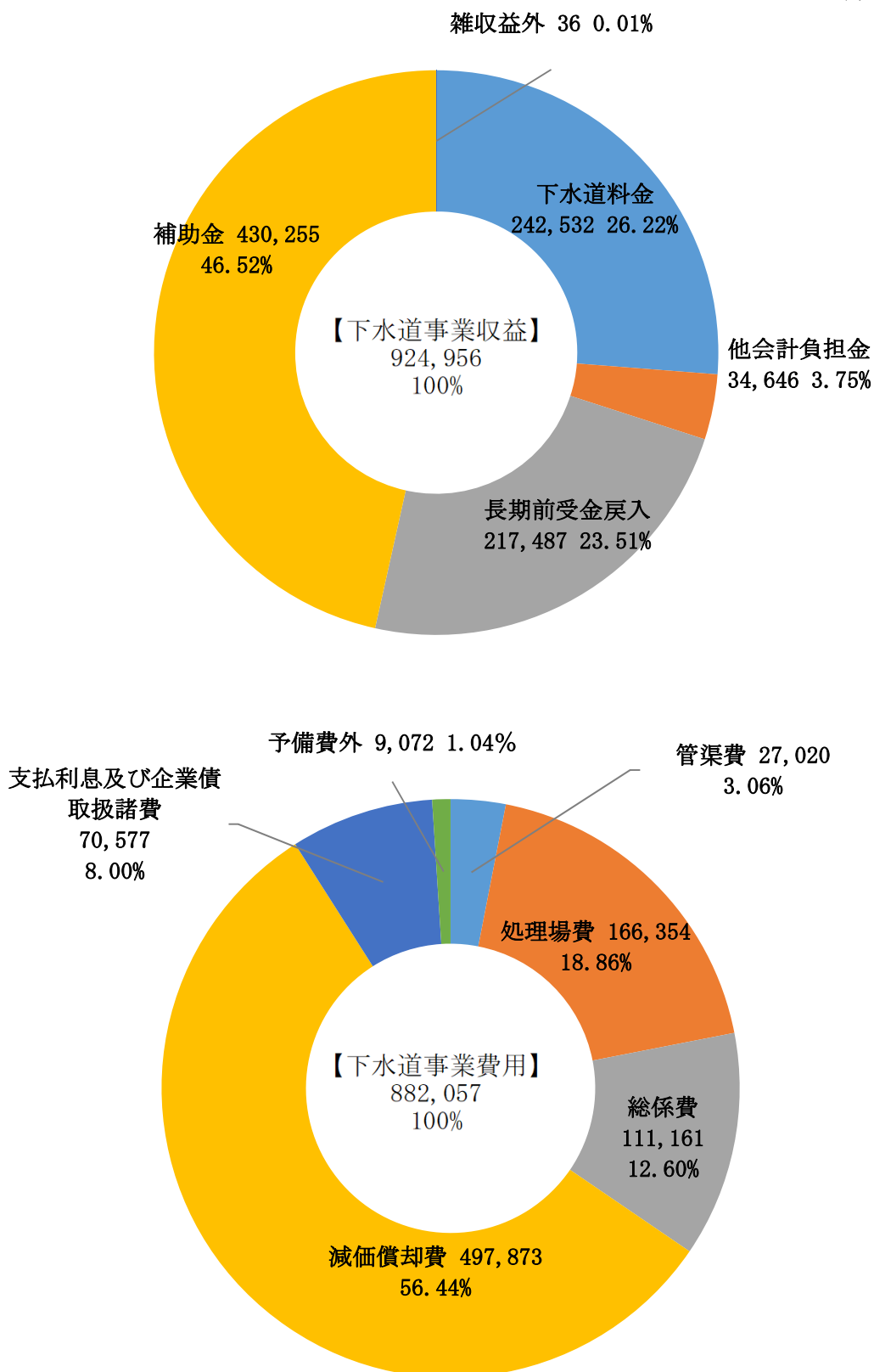
鹿屋市総合雨水排水対策事業計画（2期計画）に基づき、札元1丁目地区の道路冠水解消に向けて、雨水管渠の整備を行う。

③ 処理場改築更新事業

第1期ストックマネジメント計画（R4～R8）に基づき、下水処理センターの設備を改築し、持続可能な施設の維持を図る。

(4) 収益的收入及び支出

(単位：千円)



(5) 資本的收入及び支出

(単位：千円)

